

Micro Focus™ Enterprise Analyzer

Micro Focus™ Enterprise Analyzer は、グラフィカルな CIO ダッシュボード、細分化された開発者プログラム、現場インサイトなど、アプリケーションを詳細に把握するうえで役立つ幅広いツールとコンテンツを備えています。この静的コード分析ツールセットは、Micro Focus™ Enterprise Analyzer、Micro Focus™ Enterprise View および Business Rule Manager で構成されており、数百万行のコードからなる複雑なアプリケーションポートフォリオの管理にも対応します。Micro Focus™ Enterprise Analyzer は、アプリケーションポートフォリオ管理 (APM)、モダナイゼーションのポータビリティおよびリスク管理、企業合併 / 買収時のコード品質、アプリケーションの開発と保守、文書作成、ビジネスルールマイニングなど、さまざまな事例に使用できます。

ビジネス上の課題

主要なビジネスプロセスは、財務レポート作成から顧客管理まで、いずれもソフトウェアアプリケーションに依存しています。新しいビジネス要件に対応するため、そうしたアプリケーションには極めて高い効率性、安定性、適応性、柔軟性が求められます。しかし、このようなアプリケーションの開発は、長い期間、さまざまな環境にまたがって行われてきており、厳しい時間的制限の中で機能強化されてきました。ドキュメントが最新であることは少なく、システム設計者が異動してしまっていることもよくあります。このようなシステムの複雑さと、アプリケーションポートフォリオに関するインサイトが限られていることから、次のような状況が発生しがちです。

- **不十分な管理コントロール**：経営陣はビジネスの最重要事項に十分なリソースを割り当てることができません。
- **ビジネスニーズへの対応の遅れ**：アプリケーションが柔軟性を欠くことで、迅速な対応ができず、リスクを避けることができません。さらに、ビジネスユーザーと IT チームのニーズを開発要件に反映できません。
- **非効率な開発プロセス**：グローバル開発チームは予算の最大 80% をメンテナンスに費やし、ビジネスが求める高価値の新たなサービスにリソースを投入することができません。
- **矛盾する情報**：分析フェーズと開発フェーズの境があいまいなためにエラーが避け

られず、変更にかかるコストや IT 予算への影響が増大します。

- **モダナイゼーションプロジェクトの選択が困難**：企業はアプリケーションポートフォリオのモダナイゼーションを行うことの価値を認識していますが、高価値のアクティビティの優先順位付けと範囲設定を行ううえでのインサイトが得られないため、これを進めることができません。

Enterprise Analyzer による解決

Micro Focus™ Enterprise Analyzer by OpenText™ は、エンタープライズアプリケーションをターゲットにした包括的な分析ソリューションです。これを利用することで、アプリケーションポートフォリオに対する理解を深めることができます。また、セキュアな一元的リポジトリに格納された情報によって、コアアプリケーションについてビジネス的側面と技術的側面双方からの統合されたインサイトを得ることができます。グローバル IT チームは、最新のビジネス要件と改めて照らし合わせたいうえで、アプリケーションの開発アクティビティを特定し、優先順位付けして、実行することができるようになります。

主なメリット

ビジネスユーザーと経営陣にとってのメリット：

- **ガバナンスの向上**：マネージャーは直感的なダッシュボードを使用してビジネスアプリケーションの管理を強化し、業績評価指標をトラッキングすることが可能

概要

IT マネージャー、ビジネスアナリスト、開発者にとっての Micro Focus™ Enterprise Analyzer のメリット：

- **メインフレームアプリケーションの価値を把握**
- **コード変更の評価と管理によるアプリケーション品質の向上**
- **大規模で複雑なコードベースとアプリケーションポートフォリオの理解**
- **アプリケーションの保守コストを 15% 削減**
- **アプリケーション開発とモダナイゼーションプロジェクトを最大 40% 迅速化**
- **隠れたアプリケーションロジックの検出と文書化を自動的に実施**
- **コード分析を追加して継続的統合 (CI) パイプラインの一部としてコーディング標準を適用**

- **ビジネスの可視性の強化**：アナリスト、アーキテクト、経営陣はビジネスの観点からアプリケーションを把握

アーキテクト、アナリスト、開発者にとってのメリット：

- **リッチなドキュメントの作成**：極めて複雑なアプリケーションに関してできても、失われた知識を回復。これにより、生産性を高めながら開発と設計に関する意思決定をサポート。
- **チームの効率の向上**：使いやすく、新しいメンバーもすぐに使い方を習得できるため、コード変更時の効率と品質が向上
- **高品質のアプリケーションデリバリー**：クエリの構築/再利用によって安定性を損なうことなく問題を特定
- **モダン化プロジェクトの加速**：ビジネスロジックを再利用可能なコンポーネントに区分し、システムの再設計をサポートすることで、品質の低い冗長なコードを排除
- **エンタープライズクラスのスケラビリティ**：数億行のコードを含む複雑なアプリケーションポートフォリオを管理

機能概要

エンタープライズグレードのアプリケーションリポジトリ：Micro Focus™ Enterprise は、アプリケーション情報を一元的に格納した強力なエンタープライズグレードのリポジトリをベースとしています。強力な管理ツールによって、次のような機能を利用できます。

- **メインフレームのソース管理システム**にリモートアクセスして、変更時にソースモジュールをリポジトリに同期する
- **リポジトリを自動更新**することで、開発者チームとアナリストチームに1つの「正しいソース」を提供する
- **HR/ERP システムなどのサードパーティソース**から得られたデータと統合する

包括的なアプリケーションサポート：エンタープライズアプリケーションの分析を可能にします。サポート対象は次のとおりです。

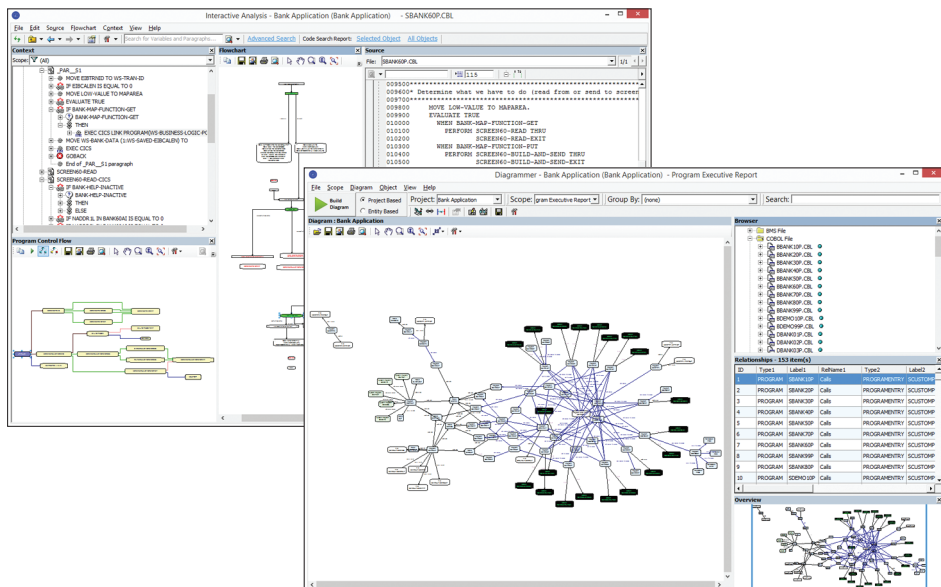


図 1. 分析とアプリケーションのインタラクティブなビジュアル表示

- 各種 IBM メインフレーム、OpenText™ 製品、その他 COBOL 言語
- Enterprise PL/I、JCL、IBM ハイレベルアセンブラー、Natural Adabas、JAVA
- CICS および IMS ベースのアプリケーション (BMS/MFS のサポートを含む)
- QSAM、VSAM、RDMS プリミティブなどのデータアクセス

コードスライシング機能：ビジネスロジックとその計算処理を新しい呼び出し可能オブジェクトに区分することで、開発者とアーキテクトは、再利用可能なコンポーネントを新たに作成できます。これにより複雑なプログラムを簡素化して、テスト、ドキュメント作成、新規 API の作成に必要なロジックを既存のコードから抽出できます。

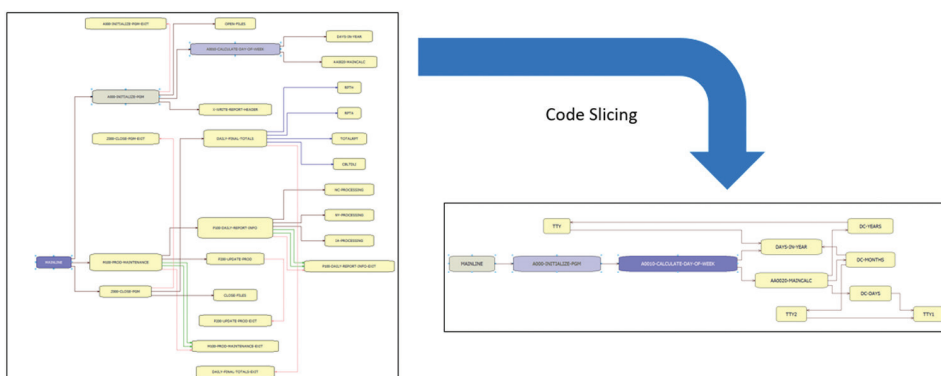


図 2. 強力なコードスライシング機能により既存のビジネスロジックから再利用可能なコンポーネントを作成

詳細な分析ツール：コード内部およびアプリケーションポートフォリオ全体で、関心のある領域を分析できます。たとえば、次のような分析が可能です。

- 詳細な指標、レポート、診断ビュー、クエリツールを使用した、アプリケーションおよびプログラムレベルにおける把握
- 包括的なツールによる、アプリケーションインベントリへの変更がもたらす影響の分析および特定、ならびにコード、データ、レポート、アプリケーションインターフェイスを通じての影響の追跡
- ポータビリティ評価による、アプリケーションプラットフォームの再ホスティングプロジェクトにおけるポートフォリオインベントリ、主要指標、リスク領域の評価
- 標準コード品質クエリを用いた品質評価をガイダンスとした、開発とメンテナンスの両フェーズでのコード品質プラクティスの向上

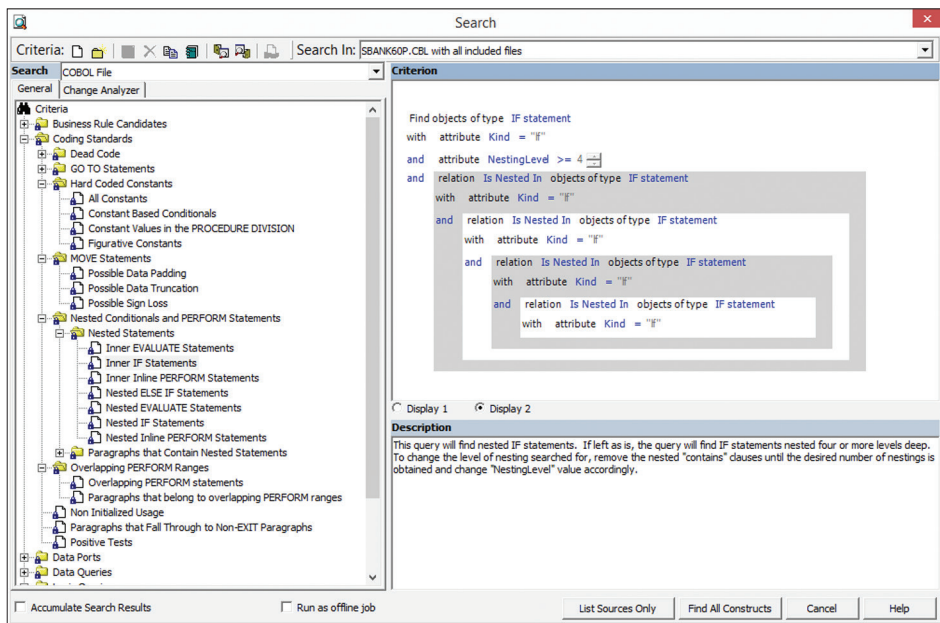


図 3. 完全にカスタマイズ可能なビルド済みのクエリライブラリ

強力なクエリ機能：コード内の目的の領域を特定します。ビルド済みのクエリライブラリに用意された豊富な共通クエリにより、一般的な開発タスクの調査を効率よく始められます。これらのクエリは完全にカスタマイズ可能で、結果をアプリケーション開発者と共有できるため、コード変更時のあいまいさを排除できます。

アプリケーションナレッジにアクセスできます。Micro Focus™ Enterprise Analyzer のリポジトリでは、強力な「Google スタイル」の検索インターフェイスを利用できます。そのため開発チー

ムに迅速にロールアウトでき、チームはナレッジをもとに迅速、確実にアプリケーションの構築を進められます。

アプリケーションの視覚化：豊富な機能を備えた、常に最新の状態を保つ同期対象のインフラクティブなビジュアル表示により、開発者は最高に複雑なアプリケーションでも迅速に対応できます。たとえば次のような内容を表示できます。

- インベントリ内のアプリケーションの状況と依存関係の存在
- プログラム構造 (関心のある領域へ迅速にナビゲーション可能)
- 特定のアプリケーションまたは複数のソースモジュール内のプログラムおよびデータフロー。これによって変更の影響を追跡

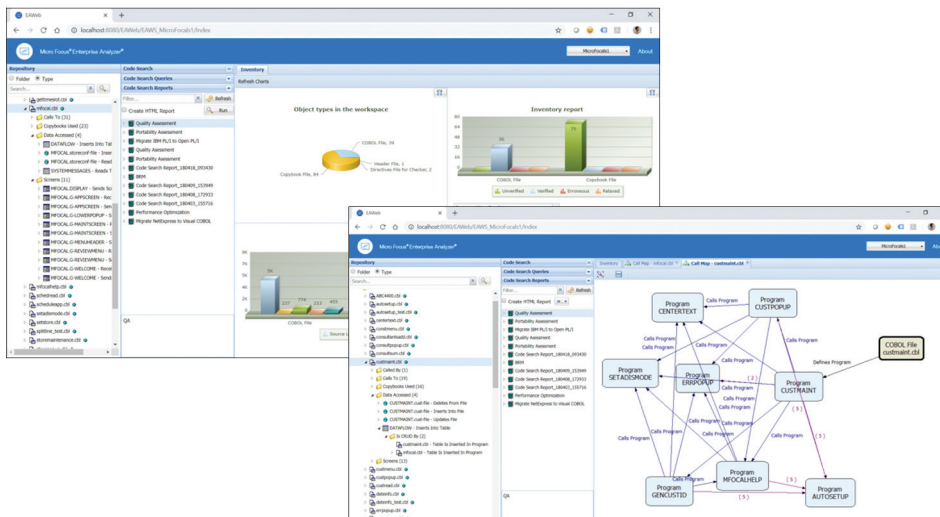


図 4. 使いやすい Web ポータルからナレッジに迅速にアクセス

利用しやすいアプリケーションナレッジ：直感的な Web インターフェイスで、開発者またはあらゆる関係者が即座にアプリケー

「最近弊社では最もクリティカルなアプリケーションの1つであるリレーションシップマネジメントアプリケーションをリホスティングしました。[Micro Focus™] Enterprise Analyzer により、コードの最適化、不具合の修正、移行フェーズ全般の改善を、実に迅速に容易な形で実現できました」

ALEJANDRO A.NAZAREVICH氏
データ処理マネージャー
Sociedad Militar Seguro de Vida

お問い合わせ



開発ツールチェーンとの連携：Micro Focus™ Enterprise Developer by OpenText™ との統合がビルトインされています。バッチインターフェイスと REST API により、その他のツールと統合できるほか、Jenkins プラグインで Jenkins とシームレスに統合できます。

堅牢なレポート機能：モダナイゼーションプロジェクト、コーディング標準、品質指標などを管理および監視するためのレポートを作成します。Micro Focus™ Enterprise Analyzer の高度にカスタマイズ可能なフレームワークにより、最新の情報が記載されたレポートを作成してプロジェクト全体を管理できます。

製品アップデート

要件に合わせて最適な Micro Focus™ Enterprise Analyzer のオプションをお選びください。

- **分析 REST API と Jenkins プラグイン：**新しい標準の使いやすい REST API を使用して、継続的統合 (CI) パイプラインなどの他のツールと統合することができます。Jenkins プラグインも利用できます。
- **Fortify by OpenText™ を使用した COBOL Security Scans のサポート：**Micro Focus™ Enterprise Analyzer では、COBOL アプリケーションのセキュリティスキャンを実行する Fortify パッケージ (MBS) をワンクリックで作成できるようになりました。このパッケージは、Fortify SCA by OpenText™ および Fortify on Demand by OpenText™ で使用できます。
- **Micro Focus™ Enterprise Analyzer Analyst Client：**エンタープライズグレードのリポ

ジトリの構築と維持に必要なすべてのツールに加え、アプリケーションとプログラムのアーキテクチャを詳細に理解できる分析用のクライアントツールが提供されます。詳細な指標、レポート、診断ビューとクエリツールにより、M&A、事業部門と IT 部門の連携、アプリケーションのモダナイゼーション、開発と保守など、さまざまなビジネスイニシアティブをサポートできます。

- **Enterprise Analyst Developer Client：**開発者やあらゆるユーザーが、使いやすい Web インターフェイスを使用してアプリケーションナレッジにアクセスできます。一元管理されたエンタープライズリポジトリから情報を検索、照会して、取得できます。

この他に 2 つの Micro Focus™ Enterprise Analyzer のオプションがあります。

- **OpenText™ Business Rule Manager：**アプリケーション内のビジネスルールを迅速に発見して管理できます。
- **Micro Focus™ Enterprise Analyzer Server** を Linux Docker コンテナに導入するための **新しい**テクニカルプレビュー。ご利用になるには、アカウントマネージャーまたはサポートエンジニアにお問い合わせください。

詳細については、それぞれのオプションのデータシートをご覧ください。

Micro Focus™ Enterprise Analyzer の詳細はこちら：www.microfocus.com/ja-jp/products/enterprise-suite/enterprise-analyzer/

システム要件

Micro Focus™ Enterprise Analyzer サーバー / クライアントツールは次の 64-bit OS で利用可能です。

- Windows 10 および 11
- Windows Server 2016、2019、2022

Micro Focus™ Enterprise Analyzer リポジトリは次の 32/64-bit RDBMS プラットフォームで作成可能です。

- PostgreSQL 13 以上
- Microsoft SQL Server 2014、2016、2017、2019、2022 (Windows 11 および Windows Server 2022 の場合は 2017 以上が必須)
- Microsoft SQL Server Express 2022 もインストールオプションとして提供
- Oracle および IBM DB2 でのワークスペース作成のサポートは徐々に廃止されます。推奨データベースは PostgreSQL および Microsoft SQL

Micro Focus™ Enterprise Analyzer Web クライアントにアクセスするために必要なブラウザ：

- Firefox 3.6 以上
- Internet Explorer 6 以上
- Chrome 6 以上

オンプレミスでも、AWS、Azure、GCP などを含むすべての大手クラウドプロバイダーでも使用可能です。

詳細はこちら：

www.opentext.com